

会 員 の 皆 様 へ

新型コロナウイルスに関する今後の対応についてⅢX

(2022年8月1日以降の対応)

宮城県ダンススポーツ連盟に日頃からご協力いただき感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染は全世界に広がっており、7月28日0時現在で、累計感染者数は57,401万人、累計死亡者数も638万人となりました。

WHO＝世界保健機関は7月27日、新型コロナウイルスの世界の感染状況に関する最新のレポートを公表しました。

東アジアでは感染が拡大していて、日本の新規感染者数は先週1週間で世界で最も多い960,968人でした。日本ではオミクロン株の新たな系統BA.5などの影響で感染者が急増しています。

一方、いち早くBA.5の感染が拡大していたヨーロッパでは、新規感染者の数は減少傾向となっています。

我が国の新型コロナウイルスの感染状況は、7月28日0時現在で、累計感染者数は11,921,934人、累計死亡者数も32,207人となりました。また、新規感染者数も7月23日に200,938人と初めて20万人を超え、7月26日にも196,453人と高い水準を示しています。

新型コロナウイルス対策について助言する厚生労働省の専門家会合が7月27日に開かれ、全国的にこれまでで最も高い感染レベルを更新し続けていて、医療体制に大きな負荷が起きている地域もあり、社会活動全体への影響も生じていると指摘しました。感染リスクを伴う接触機会を可能なかぎり減らすことが求められ、それぞれが感染しない、感染させない対策をとるよう呼びかけています。

政府分科会の尾身会長は、「感染の拡大がまだ続いている。おそらくすぐにピークアウトは起きなくて、第6波のピークの2倍くらいに増えてもおかしくない勢いだと考えています。」と述べました。

宮城県と仙台市は7月22日、新たに2,508人が新型コロナウイルスに感染していて、過去最大の感染数になったことが確認されたと発表。7月27日にも2,447人と最近では連日2,000人を超えており、7日連続で前の週の同じ曜日を2倍以上上回る状況となっています。

仙台市でも、7月27日に1,336人が新型コロナウイルスに感染していて、最近では連日1,000人を超える状況となっています。

下水に含まれる新型コロナウイルスの濃度から、仙台市内の1週間の感染者数を予測している東北大学院工学研究科の佐野大輔教授（水質工学）の研究グループは7月25日、今週（25～31日）の新規感染者数が9,071人に達するとの予測値を発表しました。佐野教授は「住宅街からの下水に含まれるウイルス濃度が高く、感染が市内全体に広がっている。主流のオミクロン株の派生型BA.5の感染力の強さを考えた予防策が必要という意識を持って生活してほしい」と呼びかけています。

当連盟ではこれらの状況を受けて、8月以降の活動については、下記の事項を遵守し感染拡大の防止に取り組んでいくことにしました。

感染対策の継続にご理解をいただきたく、よろしくお願いいたします。

記

- 1 施設利用上の条件や留意事項を、最優先で順守することが必要です。
- 2 新型コロナウイルスの感染予防に効果があるのは、①換気の悪い密閉空間、②多くの人々が密集、③近距離での会話や発声、の「3つの条件が同時に重なる場」を徹底的に回避する対策を講じることが必要、とあります。フィジカルディスタンス(ソーシャルディスタンス)平均2メートルの距離の確保等により、感染拡大のリスクを極力抑える工夫が求められております。

さらに、宮城県内の最高気温が30度を超えてきました。熱中症対策にも十分気を配り、水分補給を十分に行ってください。私たちは、そのことにも十分に配慮した活動を行っていく必要があります。
- 3 新型コロナウイルスの感染は、高齢者や持病を持っている方が罹患すると重篤になる可能性が高いと報告されております。さらに濃厚接触者に感染する率も高いと言われております。

社交ダンスは、濃厚接触が伴うダンスであり、その愛好者も大多数が高齢者であります。よって、マスクの装着や手指の消毒などの感染予防を十分に行いながら活動するようお願いいたします。
- 4 不幸にして感染が発生した場合には参加者への確実な連絡と、行政機関による調査への協力が求められます。
 - ① 活動に参加した者の中に感染者が出た場合には、その他の参加者に対して連絡を取り、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡が取れる体制を確保しておく必要があります。
 - ② 参加した個人は、保健所などの聞き取りに協力してください。また濃厚接触者となった場合には、接触してから2週間を目安に自宅待機をしていただくことが求められます。
 - ③ サークルの責任者は、活動した日時、時間帯、参加者名を把握しておく必要があります。感染者は、症状が出ていなくても他人に感染させてしまうことがあるため、日々の活動内容を把握しておくことが肝要となります。
- 5 ダンスパーティ等の行事を行うに際しては、次のように考えております。
 - ① 万が一参加者の中から、行事の後で感染者が出た場合には、主催者はどのような対策を講じたのかを問われることとなります。さらに、濃厚接触者を割り出すために、その行事の参加者名簿の提出を求められることとなります。その

ために、参加者全員の連絡先を完全に把握する等の対策を講じておく必要があります。

- ② さらに、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に講じて、クラスター（小規模な患者の集団）を発生させることなど無いようにすることも求められます。また、熱中症対策にも十分気を配る必要があります。
- ③ 上記①②に十分配慮し、大きなリスクを背負うことのないようにあらゆる対策を講じたうえで、開催団体の責任で行うようお願いいたします。

2022年7月28日

宮城県ダンススポーツ連盟